

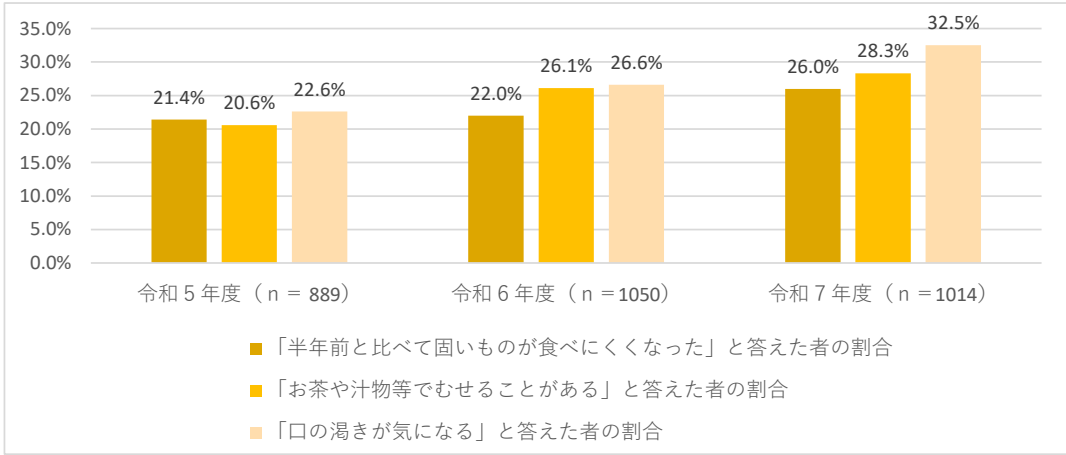
令和7年度オーラルフレイル予防普及事業について取組と報告

資料 7

1 令和7年度報告

1）フレイルチェック オーラルフレイル3項目 口腔アンケート・フレイルチェックより

	「半年前と比べて固いものが食べにくくなった」と答えた者の割合	「お茶や汁物等でむせることがある」と答えた者の割合	「口の渇きが気になる」と答えた者の割合
令和5年度（n＝889）	21.4%	20.6%	22.6%
令和6年度（n＝1050）	22.0%	26.1%	26.6%
令和7年度（n＝1014）	26.0%	28.3%	32.5%



- 【結果】
- ・令和5年度から比較すると3項目の割合が増加傾向となっている。
 - ・口の渇きが気になる人が令和6年度から5.9ポイント増加している。
- 【考察】
- ・オーラルフレイルの周知が進み、自身の変化への気づきが得られたと考える。

2)歩行測定会13会場のパタカ測定結果

パタカ測定6.0/ 秒回未満の人数と回数 n＝586（男性110人 女性476人）

	パ			タ			力		
	人数	割合	平均（回）	人数	割合	平均（回）	人数	割合	平均（回）
男性	15	13.6%	5.2	38	34.5%	5.1	66	60.0%	4.9
女性	103	21.6%	5.4	126	26.5%	5.4	209	43.9%	5.3

- 【結果】
- ・3音節のうち、「力」の音節で基準値を下回る人の割合が最も高くなっている。
 - ・男性の参加人数は少ないが、平均回数を比較すると男性は女性よりも低い結果となっている。
- 【考察】
- ・教室等でオーラルフレイル予防を周知し、早い気づきと適切な対処の重要性を伝える。
 - ・歩行測定会では一般の参加者にシニア元気アップ教室等への参加を促す。

2.令和8年度取り組み

- ・パタカサポーター養成研修会の実施（6/17）
- ・パタカサポータースキルアップ研修会実施予定
- ・各にこっと、みやぎふれあいの郷での健康教室でパタカ測定会とかむ力測定会を実施
- ・歩行測定会で、歯科衛生士会とパタカサポーターの協力によりパタカ測定を実施
- ・一体的実施（15圏域）では、フレイル予防教室2回目にオーラルフレイル予防の周知を実施